

医局だより



5月に東京都で第386回東京産科婦人科学会が開かれました。
本学名誉教授の麻生武志先生が東京産科婦人科学会長期学会貢献者として表彰されました。長年のご指導を心から感謝申し上げますとともに今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



また金子志保先生が、『外陰部に発生し3ヶ月で急速に増大を認めた aggressive angiofibroma の一例』の演題で発表し、若手奨励賞を受賞しました。おめでとうございます。若手もベテランも力を合わせて、学術面もさらに盛り上げていきます。

